



一昭和大学歯科病院の理念一

患者本位の医療
先進医療の推進
良き医療人の育成

発行責任者 病院長 馬場 一美
編集責任者 広報委員長 丸岡 靖史
〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1
TEL 03-3787-1151(代表) いちいちごいち
ホームページ: <https://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html>

コロナ禍におけるICTを活用した教育への対応

総合診療歯科 診療科長 長谷川 篤司

国内では猛威を振るっていた新型コロナウイルス（主にデルタ株）の新規感染者数の減少傾向が続き、昨年の夏以降で最も少ない水準になっていることが報じられました。

コロナ禍以前から、来るべきSociety5.0（第5期科学技術基本計画：内閣府）を見据えた「ICT（Information and Communication Technology）を活用した教育」の推進（Society5.0に向けた人材育成に係る大臣懇談会：文科省）が求められてきましたが、医療系大学ではICTへの取り組みが遅れていたように思います。

コロナ禍による政府の非常事態宣言に呼応して大学生の登校が制限されたため、従来の対面授業の代替としてオンデマンド講義を作成したり、講義をライブ配信するなどが「待ったなし」に求められ、教員はこの2年間、未知の領域である「ICTを活用した教育」に必死で取り組んできました。

コロナ禍は間違いなく忌むべき事ではありますが、結果として本学では「ICTを活用

した教育」がある程度、整備・常態化されました。そして、これに伴って学修すべき要点の明瞭化、オンデマンド教材による学生の自発的な反復学修の促進など、教育において一定の成果がもたらされたのは不幸中の幸いでした。今後、状況に応じて対面授業が再開されることになれば、ICTを活用した教育と協働して学生に「より良い教育」が提供できると期待されると感じています。

ところが、南アフリカの研究者によって新型コロナウイルス（オミクロン株）の感染者発生が報じられ、12月に入ってからついに国内で最初の同株コロナウイルス感染者が報告されました。何やら不穏な空気が漂うのですが、我々にできることは患者の皆様のご協力を得ながら第6波到来とならないように感染予防対策を継続していくことだと覚悟しております。引き続きのご理解、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



- P1 巻頭言 コロナ禍におけるICTを活用した教育への対応
- P2 診療科紹介 総合診療歯科
- P3 歯科治療トピック 歯周病科
- P4 昭和大学公開講座Web開催に関して
編集後記

記事見出しの色分けをいたしました。

患者さん向け、医療機関向け、お知らせなど

診療科紹介 総合診療歯科

総合診療歯科 診療科長補佐・准教授 伊佐津 克彦

総合歯科診療科での治療の流れ

一般歯科治療で受診される患者さんがいくつもの診療科を移動することなく、当診療科内のみで効率的な治療を受けていただけることを考えています。高度な専門治療が必要な場合にも、経験豊富な客員教授の指導を含め、専門診療科と連携してスムーズに対応させていただきたいと思っています。そのため当科では、患者さんのお口の中の状況に対してカンファレンスを実施しており、「より良い治療方針」を作成し、グループ診療という形で診察・診療を行っています。

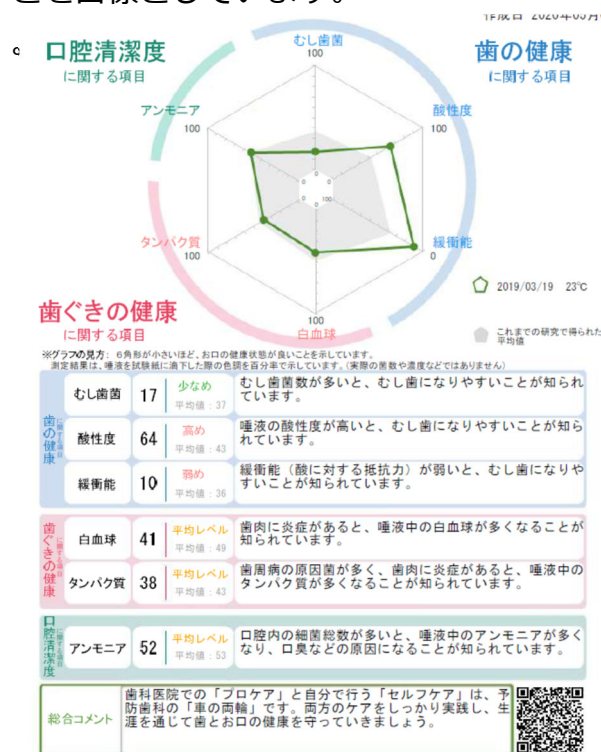
総合歯科診療での治療方針

当科で対象としている主な歯科疾患は「むし歯と歯周病」ですが、ご存知の通りどちらも生活習慣病です。生活習慣病では、治療や口腔の管理において患者さんの協力は不可欠です。私たちは良質の診療を提供するだけでなく、リスク検査（歯の健康の指標として、むし歯菌の数、唾液の酸性度、むし歯になりやすい環境から唾液がもとに戻す緩衝能、歯ぐきの健康の指標として、唾液中の白血球の数、タンパク質の量、口腔の清潔度の指標として、唾液中のアンモニアの量を用いています。）を取り入れ、患者さんが治療や予防に積極的に参加できるように、自分の「お口の健康」に関心をもっていただくための資料を提供できるようにしたいと考えています。

リスク検査を基にした治療計画に従って治療に入る前に、「お口の健康状態」を理解しやすい資料で説明し、個人の事情やライフスタイルにあわせた「総合治療計画」と「生活習慣の改善」を提案して、患者さんも積極的

に治療に参加していただくことを願っています。また、一旦治療が終了した後も、定期的な診察、検査、フォローアップにより、“お口の健康”を生涯にわたってサポートする家庭医でありたいと考えています。

全ての方に同じ予防・治療が必要だと思っていますか？ 私達の口はみんなが同じではないと考えています。個人の抵抗力、口の中に住む細菌の種類や数、そして私達の生活習慣、全てが違います。私達は“口は健康への入り口”と考え、みなさんが、“よりおいしく食べ、楽しく咬んで食べ、幸せにくらす”ことを目標としています。



リスク検査の結果例



総合診療歯科スタッフ

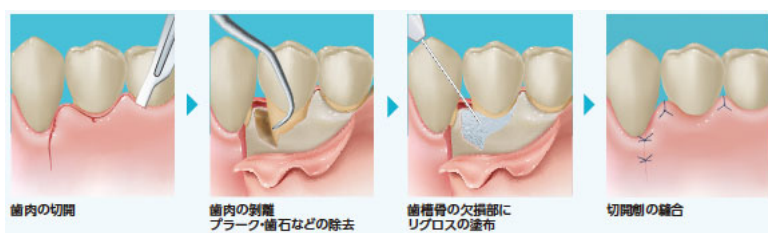
歯周病は歯を失う最大の原因であり、近年では糖尿病、血管疾患、アルツハイマーなど多くの全身疾患の進行に関わる可能性が示されている実は大変恐ろしい感染症です。しかし、初期の段階では“痛い”などのわかりやすい自覚症状を感じにくいため、多くの患者さんがある程度進行した状態にならないと歯科受診をしてくれません。気付かない内にじわじわと進行し、治療開始時にはすでに歯を残すことが難しくなっているというケースも少なくありません。

平成28年歯科疾患実態調査によると、8020達成者（80歳で20本以上の歯を有する者。親知らずを含めない場合ヒトの歯は全28本）の割合は50.1%と過去最高の結果となりました。しかし、「平均寿命」の他に「健康寿命」という表現があるように、単に残存歯数だけを評価するのではなく健康な歯がどれだけ残っているかということが大切です。グラグラで好きなものが噛めない歯はQOL（Quality of Life）を大きく低下させます。

さて、歯周病になると歯肉から出血したり腫れたりするので、歯周病は歯肉の病気と思われがちですが、本来歯を支えているのは歯槽骨という顎の骨の一部で、歯肉はその上を覆っているに過ぎません。歯周病が進行すると歯槽骨が吸収してしまうため、歯が揺れた

り動いたりするようになります。では、失ってしまった歯槽骨はもう戻らないのでしょうか。

高度な歯周治療の一つとして歯周組織再生療法があります。残念ながら全ての歯に実施できるわけではなく適応症は限られますし、患者さんの健康状態によっても実施できるかどうかを個々に判断しなければなりません。失われた歯槽骨が再生することにより長期に安定した歯を維持することに繋がります。2016年から保険収載された歯周組織再生材料であるリグロス®は、現在当科で行われている再生療法のほとんどで使われています。さらに、自費診療にはなりますが保険ではまだ認可されていない人工骨との併用や、遮蔽膜と組み合わせてより複雑で広範囲な骨吸収部位にも対応できるように体制を整えました。歯の周りの外科手術なので本数にもよりますが大体2～3時間、局所麻酔下にて日帰りで受けていただけます。また、必要に応じて歯科用CTによる詳細な術前診断を行い、適応症例の正確な分析と治療効果の向上に努めております。他の多くの治療と同様に、再生療法も手遅れになる前になるべく早く受けることがより良い予後を生みます。まずはお気軽にご相談ください。



リグロス®を用いた歯周組織再生療法のイメージ図
（科研製薬株式会社「リグロスを使用する歯周病治療を受ける患者さんへ」より抜粋）



4階西診療室外来手術室

昭和大学歯科病院では、皆様にお口の健康を保つのに役立てていただくため、公開講座を開催することにいたしました。今年度開催を予定していた令和3年度（第24回）昭和大学公開講座については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により集合形式での開催は行わず、Web開催とさせていただきます。

講演内容

第1部 睡眠時無呼吸症候群（SAS）

安藤 浩一(内科クリニック・診療科長補佐)

第2部 睡眠時無呼吸症候群のマウスピースによる治療

菅沼 岳史(顎関節症治療科・診療科長)

第3部 お口の健康を保つために

～気づいてますか？ お口の変化～

茂木 香苗(歯科衛生士)

公開期間：2022年1月20日（月）まで

年末年始の外来診療休診日のお知らせ

当院では、年末年始の外来診療は下記の期間休診いたしますので、ご了承くださいませようをお願いいたします。

ご来院の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

編集後記

10月に緊急事態宣言が解除され、通常の生活に戻れるかと思いましたが、12月に入り国内でも、新たにオミクロン株の感染が報道されました。マスク使用での口呼吸の弊害も報道されていますが、当院では患者さんが安心して治療を受けられるように、引き続き感染予防対策をしっかりと行っていくしますので、ご協力をお願いいたします。

(K.I)

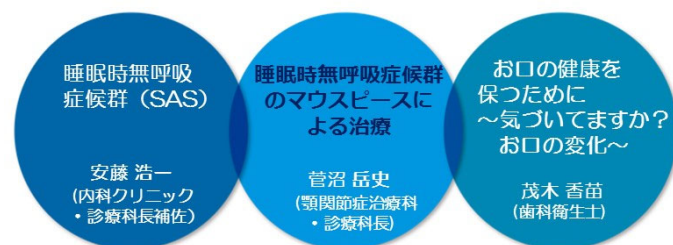
主催：昭和大学・昭和大学歯科病院

昭和大学公開講座

2021.12月1日～2022.1月20日
歯科病院ホームページにて動画公開
※下記QRコードよりお進みください。

「暮らしと健康」～お口の健康～

皆様にお口の健康を保つのに役立てていただくため、公開講座を開催いたします。今年度は動画をご視聴頂く形となります。皆様のご視聴をお待ちしております。



昭和大学歯科病院

連絡先：03-3787-1151(事務課 公開講座担当)
<http://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html/>



令和3年12月28日(火) 通常診療(終業:午後5時)

12月29日(水)

12月30日(木)

12月31日(金)

令和4年1月 1日(土)

1月 2日(日)

1月 3日(月)

1月 4日(火) 通常診療(終業:午後5時)

休 診 日

